

福井市議会議員 浦上はやと 議会報告

Uragami Hayato
NEWS
vol.10

みなさん、こんにちは！
浦上はやと
福井市議会議員の浦上逸人です。

近年、原材料の高騰や止まらない円安などの影響で、継続的な物価上昇が続いています。また、中東情勢により原油や関連製品の調達不足やさらなる価格高騰が起きていることもあり、6月議会の一般質問では「当市の物価高騰への対応」について取り上げました。また、その他にも市民の方々からの指摘をベースに、「新グリーンセンター」と「図書館」について質問しました。

浦上はやと議会報告vol.10では、6月議会の議会活動などについて、ご報告いたします。



特集 ふくい自動運転導入プロジェクト

概要

持続可能な地域交通を構築するため、自動運転技術を活用した新たな交通サービスの導入を目指します。

- 来年度の**無人運転(レベル4)**を目指し、今年度は**運転手の監視下(レベル2)**での実証実験
- 今年度の事業費は**8千2百万円(8割は国が補助)**：次年度の導入(レベル4)が条件
- 実証実験の期間は、今年の**『11月』**の1か月間
- 今年度の乗車料は**無料** ■ 運行は**京福バス株式会社**

運行ルート

- 運行本数：5～6便/日
- 所用時間：40分/一周



運行車両

- メーカー：ティアフォー(東京)
- 乗車定数：16名
- 最高速度：40km/h
- 台数：1台(リース)



中面には浦上はやとが市議会での質問・提案した内容を掲載しています



浦上はやと 日々の活動

【令和8年3月～5月】

毎朝の『見守り活動』や『清掃活動』の他、地域行事などに参加し、市民の方からのご意見やご要望などをヒヤリングしています！



▲清掃活動



▲ふくい桜マラソン2026



▲資源回収



▲区民体育祭

市民の方々から連絡をいただいた道路の損傷などについて、補修・改修を要望しました



▲カーブミラーの新設



▲電柱の移設



▲道路の打ち替え



▲道路の補修①



▲道路の補修②



▲道路の補修③

「前向きに、丁寧に、謙虚に」をモットーに、ひとつひとつ着実に行動してまいります。
引き続き皆様からの声をお聞かせください。日々の活動は、FBなどのSNSをご覧ください！

浦上はやと事務所

〒910-0022 福井市花月5-1-42



☎ 090-9447-2951

✉ info@uragamihayato.com



浦上はやと



公式ホームページ

浦上はやと プロフィール

- 1975年生まれ 福井市花月在住
- 京都府立大学大学院 農学研究科 修了(農学修士)
- キリンビール株式会社
- 福井市役所〔農政企画課→マーケット戦略室(現:商工振興課)→東京事務所〕
- 早稲田大学大学院 政治学研究科 修了(公共経営修士(専門職))
※ 地方行政実務学会に所属し、行政学・地方自治について実践的に研究
- 家族/妻と娘2人
- 趣味/マラソン(フルマラソンで3時間切り「サブ3」を3度達成)
スポーツ観戦、読書、DIY

議会では、市民の方々から伺ってきた話を基本とし、全国の自治体の政策を調査研究した上で、『市民目線に立ち、実現して欲しい事』や『中長期的に取り組んでももらいたいこと』などを質問・提案してまいります！

6月・一般質問



1. 物価高騰対策

問題意識 物価高騰に対して、自治体は地域経済へ必要な支援を図るとともに、自治体自身の経営を健全にする必要がある！

Q:大型のハード事業をはじめとする当初予算で予算計上している事業の執行予定は？

A: (財政部長) 物価高騰に起因する事業の先送りや、事業規模の縮小の予定はない。事業の優先度や効果を十分に吟味しながら、設計や仕様の見直しによるコスト削減に取り組むなど予算の範囲内において調整を行い、事業を効果的、効率的に実施していく。

【指摘】→補正予算の編成を検討する前に、予算の範囲内での調整を十分に行うべき。今後の財政運営に留意して欲しい。

Q:事業者に対する原油高騰対策への対応方針は？

A: (副市長) 市で雇用している金融相談員等が企業を回り、制度融資の活用などの助言などを行っている。市内中小企業の現場から寄せられる声を踏まえ、実行性の高い支援策を柔軟かつ迅速に実施していく。

【指摘】→金融相談員は1名しかおらず、出来る事は限られる。市として、適切な事業者支援を図るための体制を整えるべき。

2. 新グリーンセンター

問題意識 新グリーンセンターの工事に遅れはないか？ゴミの分別方法も変更するので、この機会にリサイクル率を向上させる取組みを！



新グリーンセンターの概要 来年(令和9年)10月稼働予定
工事費は、約277億円

本市のリサイクル率 中核市(62市)の中で、ワースト8位…
(中核市の平均値:17.9%→福井市:11.8%)
新施設の建設を契機に、改善すべき！

Q:新グリーンセンターの工期と事業費は計画通りか？

A: (市民生活部長) 稼働予定は計画通り来年10月稼働の予定で、現在、工事の進捗率は約50%。事業費は物価上昇分の増額が見込まれる。インフレスライド条項の契約に基づき、適切に対応していく。

Q:既存の焼却施設の解体・撤去の予定は？

A: (市民生活部長) 撤去費用は約30億円で、工期は約3～4年。 **初めて公表！**

Q:ゴミ持ち込み時の会計にキャッシュレス決済を導入すべき！

A: (市民生活部長) キャッシュレス決済の導入を計画している。 **初めて公表！**

Q:リサイクル率向上のための取組や目標値の設定は？

A: (市民生活部長) 新施設には、全ての世代の立場の方が快適に楽しみながら体験できる見学ルートを設置する。現時点で来場者数などの目標値の設定はしていないが、市民の来訪を促す働きかけを行っていく。

今後に注目！

新施設の稼働に伴い、ごみの分け方が変更します (旧福井市、旧美山町の区域)



3. 図書館

問題意識 読書環境を作り上げていくためにも、図書館は市民の方にとって重要な施設。学校図書館とあわせて、より一層の環境の充実を図るべき！

(1) 当市の図書館

Q:図書利用を増やすための取組は？

A: (教育部長) 幼少期から図書館に親しむ機会を作ることが重要であることから、図書館見学や絵本や紙芝居の読み聞かせなど様々な子供向けの事業を実施。幅広い世代の様々な興味関心に沿った講座や著名作家による講演会なども実施している。SNS等も活用し、図書館の利用や図書の貸し出しの増加に繋げていく。

Q:電子図書の導入の方向性と進捗は？

A: (教育部長) 772市のうち380市、中核市62市のうち50市が、電子図書を導入済み。県や他都市の状況を踏まえ検討していく。

【指摘】→昨年度、県が電子書籍を導入済みであることも踏まえ、本市の電子書籍の方向性を早急に整理すべき。 **今後に注目！**

Q:県立図書館で借りた本を当市の図書館で返却できるよう県と連携すべき！

A: (教育部長) 県立図書館の本を本市の図書館で返却できるようになれば市民の利便性が高まることから、県立図書館と協議していく。 **今後に注目！**

(2) 学校図書館

Q:学校司書の配置状況についての課題とその対策は？

A: (教育長) 学校司書は、全小中学校71校に対し、学校司書22名を配置(1人が3校を担当)。

【課題】限られた時間の中で、図書の整理や調査相談、購入図書の選書など、様々な業務を行わなければならない。

【対策】①研修の実施:専門知識の習得や対応力の向上。年4回、学校司書が集まり、授業における学校図書館活用の優れた実践事例の紹介や、各学校での取り組みの共有。

②学校との調整:計画的な各校巡回。

Q:利用状況についての課題とその対応は？

A: (教育長) [課題]学年が上がるにつれて図書貸出数が減少し、読書意欲が低下する傾向。

【対策】発達段階、興味関心に応じた魅力的な図書の充実を図るため、市の図書館の本を学校へ貸し出し、児童生徒が実際に本を手にとって学校で購入する本を選ぶことができる『学校選書会』を実施。(R7は12校→今年度は20校を予定)

Q:市立図書館と連携した取組みは？

A: (教育長、教育部長) 20冊ずつ収めたコンテナを、わくわくブックセットとして全小中学校に配置したり、市立図書館職員が学校を訪問し、読み聞かせ活動を行ったなどの取組を行っている。子どもたちの読書活動を推進する環境づくりを一層進めていく。



ご報告

今年度、建設委員会(常任委員会)の委員長に就任しました。

建設委員会…道路、河川、公園、都市計画などの分野を担当

委員会で審査する議案について公正かつ円滑な運営に努めていくとともに、本市のインフラの課題解決に取り組んでまいります。

建設委員長 スケジュール(令和8年3月～7月)

5月	河川、道路関係同盟会 総会
6月	新幹線 建設促進協議会 総会
7月	河川、道路関係同盟会 総会 要望活動(東京、大阪)

福井市議会の常任委員会では、32人(定数)の議員が8人ずつ4つの常任委員会(建設、総務、教育民生、経済企業)に所属し、議案を審査、採決します。



▲建設委員会の様子